

神ギ協

神 奈 川 ギ タ ー 協 会

〒238-0031

横須賀市衣笠栄町 1-70 共同ビル 3F

石田ギター教室内

☎FAX. 0468-53-9866

2009/7/15 発行

(編集責任者)川俣 明

第38回神奈川新人ギタリストオーディション結果

合格は 福井 浩気さん、岩木 俊宏さん、菅沼 聖隆さんの3名



入賞者と入選者

神奈川ギター協会主催 第38回新人ギタリストオーディション

評文と写真:川俣 明

2009年6月28日(日)神奈川県横浜市磯子区民センター「杉田劇場」で第38回神奈川新人ギタリストオーディションが開催された。今回は応募者の数が昨年度の次点入選者一名を含む39名であった。予選は12時30分より課題曲のF.ソル作曲の「練習曲 Op.35-13(版自由)」と3分以内の自由曲が課せられ、その結果、昨年の次点入選者1名を含む7名の予選通過者が選出された。このF.ソル作曲の「練習曲 Op.35-13」は短い簡素な曲であるので、些細なものでもミスを出してしまった者とミス無く演奏できた者には、かなり厳しい点差が付いたようだ。簡素な曲ながら後半の転調部分とか伴奏部分に対する主旋律の歌わせ方とか、工夫すればあちこちに音楽的な魅力を引き出すことのできる曲である筈なのに、そういう工夫をした者は見られず「ミスが有るのか無いのか・・・」というような次元での採点結果になってしまったのは残念であった。結果的に課題曲では目立ったミスをせず、且つ自由曲で審査員に強い印象を与えた者が高得点を得ていた。本選では課題曲のF.タレガ作曲「マリエータ」と6分以上10分以内の自由曲が課せられ、予定どおり17時からの本選開始となった。本選では自由曲、課題曲共に予選を

聞いた印象からはちょっと想像できないぐらいハイ・レベルな演奏が続いた。結果は 3 名の合格点を得た者と合格点に僅かに届かなかった次点者の間に点差が少し開き、3 名の合格者(入賞者)となった。尚、一名は自由曲の演奏時間が短く失格となった。以下に本選の演奏順に、結果と評を記す。

1.福井 浩気<入賞>

予選自由曲:前回次点により免除

本選自由曲:ロンディーニャ(R.S.デ・ラ・マーサ) 澄み切った空(Q.シネーシ)

「マリエータ」は良い意味でオーソドックスな演奏で、かつ安定した演奏であった。テンポの変化もロマンチックな表現に良くマッチしていて感じが良い。聴衆に対して十分に音楽として聞かせる技量のある奏者だ。「ロンディーニャ」では早いテンポでのノリも良く、蔭りの部分もしっかりと表現ができていた。細かい傷も音楽表現がしっかり出来ているので大きくは目立たせない。「澄み切った空」ではリズムも小気味良く表現出来て打楽器効果も華やかに現代の曲らしい表現も素晴らしかった。まだ高校 3 年生ということで今後の活躍が大変楽しみな奏者である。

2.小笠原 宏<入選>

予選自由曲:「内なる思い」より「あこがれ」(V.アセンシオ)

本選自由曲:大序曲(M.ジュリアーニ)

「マリエータ」は良く弾けてはいたが右手のタッチが少し浅いのか、もう少し芯のある音が欲しいところだ。装飾音はもう少し素早くシャレたものでありたかった。いまひとつロマンチックな表現に入っ
て行けず、なにかサラッと終わってしまった印象に聞こえてしまったのは残念だった。「大序曲」のよ
うな古典の曲の演奏になると予選の自由曲と違って少し欠点が目立ち始めたようだ。確実に音を出してい
くというトレーニングが不足している感じで、各パッセージの移り際のミスが目立つ。自分の持つスピ
ード感と現代的表現を活かせるよう、更に確実なテクニックを身に付けてもらいたい。

3.山本 浩也<入選>

予選自由曲:華麗なる舞曲(A.タンスマン)

本選自由曲:ハンガリー幻想曲(J.K.メルツ)

「マリエータ」はなかなか堂に入った演奏を聞かせたが、右指が時おり隣の絃に触れてしまうのか、
余計に出てしまう音が少し気になった。中間部を欠落させてしまってハッとさせたが、後半は落ち着
いてまとめていた。「ハンガリー幻想曲」では早い部分は素晴らしいテクニックで華やかに演奏できてい
たが、遅い部分と言おうか、雰囲気を出すところでは更に一層の音色への工夫が求められるようだ。し
かし最後の部分ではテンポも良く、大きく曲を盛り上げて終わって聴衆の拍手も大きかった。

4.岩木 俊宏<入賞>

予選自由曲:BWV995 よりガボット I (J.S.バッハ)

本選自由曲:サウダージ第 3 番(R.ディアンズ)

「マリエータ」は他の奏者に比べると音量にはやや欠けるが十分にロマンチックな雰囲気
の表現ができて居り、中間部のテンポの取り方も素晴らしい。いろいろな時代の表現を良く理解して
いて「聞かせる」演奏の出来る奏者だ。「サウダージ第 3 番」では少し緊張した滑り出しかと思
えたが、次第に良い雰

団気の素晴らしい演奏となった。音量も音色表現もずっと色濃く浮き出してきて聴衆の心を捉えていた。曲の性格上、もう少しスタンドプレイがあっても良いかな・・・と思えたが、曲の最後まで安定したテクニックで、緊張感を保って弾ききってまとめたのは見事であった。

5.佐藤 雅也<次点入選>

予選自由曲:ユモレスク(A.バリオス)

本選自由曲:椿姫幻想曲(F.タレガ)

「マリエータ」は右手のポジションのせいなのか音が浅く、くすんだ感じの音色になってしまっていて全体的にはちょっとダルな印象になってしまった。もう少し大きな歌い回しを工夫したいところだ。「椿姫幻想曲」では端正に演奏してはいるが、もっと聴衆を楽しませるような大胆な表現が望まれる。中間部では大変美しいトレモロを聞かせたが、その他の変奏部分では各変奏の面白さを活かしきれていないようだった。しかし安定感もあり歌心もある奏者なので次回までの進歩が楽しみな奏者である。

6.佐波 岳<入選>

予選自由曲:はちすずめ(J.S.サグレラス)

本選自由曲:大聖堂より第二、第三楽章(A.バリオス)

残念ながら自由曲の演奏時間が足りず得点集計の前に失格となってしまった。14歳(中学2年生)ということで、いかにも「若い」という印象であった。指を動かすテクニックには素晴らしいものがあるが、まだまだ音楽を表現するという事に関しては至らないという印象であった。その印象は課題曲と自由曲とも変わらず、今後はその素晴らしいテクニックを基に、より高度な音楽表現を身に着けて行って貰いたいと思った。

7.菅沼 聖隆<入賞>

予選自由曲:「タレガ賛歌」より「ソレアレス」(J.トゥリーナ)

本選自由曲:カスティーリャ組曲(F.モレノ=トローバ)

左利きの奏者で普通とは逆にギターを構える。「マリエータ」は安定していて音色も美しく、余裕が感じられる演奏であったがロマンチックな表現としては、もう少しテンポと音色の使い方に工夫が欲しいところだ。全体的に素晴らしいテクニックと十分な音量を持っていながらメロディーを大きく歌いきれず、サラリと各パッセージを通過してしまうように感じられるのが残念に思えた。「カスティーリャ組曲」でも大変に確実に躍動感のある演奏を展開したが第二楽章のゆっくりとした部分となると、どうにも持て余し気味になってしまった。第三楽章では華やかな速い部分と蔭りのある部分との交錯には少し苦勞をしてしまったようだ。しかし13歳(中学一年生)ということで将来が大変楽しみな奏者である。

| | 石田 | 高久 | 菅沼 | 渋谷 | 大橋 | 小川 | 興津 | 川俣 | 菊地 | 岸 | 志田 | 西本 | 堀井 | 合計 | 平均点 | |
|------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|------|-------|-----|
| 福井 | 81 | 89 | 82 | 81 | 81 | 82 | 71 | 88 | 82 | 82 | 88 | 83 | 80 | 1070 | 82.81 | 入賞 |
| 小笠原 | 73 | 80 | 75 | 77 | 75 | 74 | 70 | 76 | 75 | 78 | 75 | | 76 | 904 | 75.93 | |
| 山本 | 74 | 82 | 76 | 76 | 76 | 81 | 72 | 81 | 76 | 78 | 76 | 80 | 77 | 1005 | 77.9 | |
| 岩木 | 83 | 88 | 79 | 78 | 81 | 83 | 75 | 88 | 81 | 82 | 85 | 82 | 81 | 1066 | 82 | 入賞 |
| 佐藤 | | 88 | 82 | 79 | 77 | 81 | 73 | 80 | 80 | 79 | 78 | 81 | 78 | 951 | 79.25 | 次点 |
| 佐波 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | | | 失格 |
| 菅沼 | 80 | 87 | 77 | 82 | 82 | 79 | 74 | 78 | 79 | 81 | 83 | 82 | 82 | 1046 | 80.46 | 入賞 |
| 空欄は師弟関係の為点数を入れない | | | | | | | | | | | | | | | × | は失格 |



福井 浩気さん

前回は次点ということもあり、今回は張り切って演奏したいと思っていましたが、ミスが多く出てしまい駄目かなと思っていましたがこうして首席入賞という結果をいただけたことを嬉しく思います。ありがとうございました。



岩木 俊宏さん

第38回神奈川新人ギタリストオーディション合格を頂き、大変光栄です。レッスンしてくださった原善伸先生ありがとうございました。このオーディション合格をチャンスと思い、自分の音楽活動の幅を広げ、音楽性、テクニック、共にさらに磨いていきます。



菅沼 聖隆さん

入賞できて本当に嬉しいです。本選に呼ばれるまでもドキドキして、手に汗をかく程でした。本選の曲で力んでしまい、ちょっと手が滑ったのが心残りです。

委員会から

□.2009年度神奈川ギターフェスティバル報告

1. 会計報告が志田委員からあり、なかなかの黒字となっている。
2. 次回も2010年3月下旬頃に開催予定である。

□.2010年 神奈川新人ギターオーディション

予選課題曲はタンゴ第三番(フェレル作曲)ギタルラ社の新ギター教本版指定。リピート無しダルセーニョあり。本選課題曲はフリー・フロリダ(パリオス)版自由。

□. 神奈川ギター協会 40周年準備

1. 西本委員より叩き台が提出された。他に40周年記念パーティー決定している事項は→日時…2010年3月7日(日)17:00~19:00(2時間)会場…ナビオス横浜(JR桜木町駅下車徒歩10分、MM21線馬車道駅下車徒歩3分。首都高みなとみらいICより5分)会費…5000円
2. 石田委員長は長期に涉って務めたため、40周年記念行事で退任を希望している。各委員は次期委員長について考えておく。

□.次回委員会のお知らせ

2009年8月8日 土曜日 時間 17時00分から19時00分まで 施設 かながわ労働プラザ 第9会議室。その後会員による夕涼み会予定。「参加希望の方は石田 忠 ishidagi@tba.t-com.ne.jp 0468-53-9866 までご連絡ください。

◇.会員の動き 今回のオーディション入賞者、岩木俊宏氏が入会されました。

◇コンサート案内をリアルタイムで紹介しています。神奈川ギター協会のホームページを訪れて下さい。→<http://www.onyx.dti.ne.jp/~kana-g/> またはパソコンをお持ちのお弟子さん、御友人、石田委員長他、にお尋ね下さい。ホームページへのコンサート案内掲載は藤原浩哲委員に電子メールで(または、なるべく字のはっきりした印刷物の郵送で)御知らせ下さい。尚、掲載は会員関係に限ります。

編集後記:今回のオーディションは前回と変わってヤングパワーの圧勝となりました。前回のように「少し年上の男の子、女の子」世代にもまた頑張ってもらいたいものです。蒸し暑くギターという楽器には厳しい季節となりました。私の家では人間はともかくギター様リュート様のためにエアコンかけっぱなしの逆エコとなっています。